

2023年度2月17日(土) 認知症看護対応力フォローアップ研修

研修会参加者	33名
アンケート回答数	26名
回答率	78.8%

問1. あなたは、日本老年看護学会に入会されていますか。

会員	14名	53.8%
非会員	12名	46.2%

問2. 現在所属されている施設の種別についてお尋ねします。

病院	21名	80.8%
訪問看護	2名	7.7%
介護施設	1名	3.8%
教育機関	1名	3.8%
大学院生	1名	3.8%

問3. あなたの看護師経験年数についてお尋ねします。(教員の方は教員経験年数をお答えください。)

3年未満	0名	0.0%
3年以上～5年未満	0名	0.0%
5年以上～10年未満	0名	0.0%
10年以上	26名	100.00%

問4. あなたの所有している認定資格をお尋ねします。(複数回答可)

なし	7名	26.9%
DCN	14名	53.8%
GCNS	4名	15.4%
その他:緩和ケア認定看護師	1名	3.8%

問5. あなたの役職についてお尋ねします。

看護部長	0名	0.0%
師長・科長・課長	1名	3.8%
副師長	3名	11.5%
主任	8名	30.8%
スタッフ看護師	12名	46.2%
その他:支援相談員	1名	3.8%
教員:准教授・講師	1名	3.8%

問6. 今回の研修をどのようにお知りになりましたか。(複数回答可)

日本老年看護学会ホームページ	12名	46.1%
日本老年看護学会からのメールマガジン	6名	23.1%
ニュースレター	4名	15.4%
上司の紹介	2名	7.7%
同僚の紹介	0名	0.0%
学会関係者の紹介・FAX	2名	7.7%
その他:日本看護協会看護研修学校	1名	3.8%

問7-1. 本研修会の開催時期についてお尋ねします。

良い	26名	100%
悪い	0名	0

問7-2. 「問7-1」で開催時期が「悪い」と回答された方にお尋ねします。ご都合のつく開催時期を教えてください。(複数回答可)

回答なし	26名	100%
------	-----	------

問7-3. 「問7-1」で開催時期が「悪い」と回答された方にお尋ねします。ご都合のつく時間帯を教えてください。

回答なし	26名	100%
------	-----	------

問8-1. 「① 認知症看護対応力向上の取り組みの実際－認知症看護対応力向上研修での学びの普及:日々の実践への活用から院内研修の企画まで－」の講義は、認知症ケアの実践においてどの程度参考になりましたか。

1:全く参考にならなかった～5:非常に参考になった

問8-2. 「問8-1」で回答した理由をお書きください。

1	0名	
2	0名	
3	2名	研修受講のスタッフの活動を支援することで、チームが育成されることを学んだ 全くこれからの理解度の違いをかんじた。
4	6名	他施設での実践を知れた 今後の活動に活かせる内容だったから です。 認知症看護対応力向上研修を修了したスタッフが受講する意味でのフォローアップ、つまり「復習」 「再確認」する研修をイメージしていた。 今後の課題が明確になったため。
		同じ悩みを持っていて、共有できた。 ました。 実践での振り返りができました。 また、その際どのように行なっていくのかといった点での参考になりました。

	5	18名	<p>先人の取り組みを学び、共有できた さまざまなさまざまな方々と意見交換ができました。 他施設の取り組みを知ることができ、学びがたくさんありました 他施設での取り組みを知ることができ、とても参考にありました。 実践に活かすことができる。 認知症看護にたずさわるいろいろな方面からの意見が聞け勉強になりました 他施設での活動を知って、自施設での実践に活かせると感じた 向上研修への参加促しと、受講したあとのモチベーション維持や共働について、他病院の取り組みを知りたかったので、とても有意義でした。 自部署以外の取り組みを知ることができました 具体的な実践をご教示頂いたのですぐにでも自施設に取り入れられる内容だと思った。 的に病棟内での研修を行っていきなりたいと思った。</p>
--	---	-----	---

問9-1. グループワークで話し合ったことは、認知症ケアの実践においてどの程度参考になりましたか。

1:全く参考にならなかった～5:非常に参考になった

問9-2. 「問9-1」で回答した理由をお書きください。

	1	1名	現在の職場が、老健施設なので、GWが病院での認知症ケア加算に関連した内容になっていた。応用し
	2	1名	病院の規模、認定を持っている、加算を取っている環境と全くこれからの理解度の違いをかんじた
	3	1名	
	4	6名	<p>他の施設のDCNの活動も知ることができた 他施設での実践を知れた 他病院の活動について知ることができたから 他施設の状況を知ることができた。 認定看護師ではないので、認定の方の取り組みを聞く機会が持てたことや、病棟以外で活動されている方の話を聞くことができたのが学びになりました。</p>
	5	17名	<p>困りごとが共有できてよかったです。 自部署の話や他施設の話、合わせて検討することができた 良い具体例、実践例を教えてくださいました。 他院での取り組みを知り、自施設でも可能な取り組みについて言語化できた 主にケア加算についてですが、業務分担の参考になりました。 実習時の対応について知ることができました。 悩みなど共有できた 認定看護師としての経験が少なく院内スタッフの手本ともなっていない状況ですが、ひとつひとつ課題に取り組んでいきたいと思いました。 新しい情報を得ることができた。異なる角度からの視点での意見を聞くことができた。 同じような悩みを抱えているので共有できました 困っていることはどの施設でも同じだと分かったため お伺い出来た。 だった。</p>

問10-1. 本研修会の内容は、今後の認知症ケア実践に活用できるといいますか。

1:全く活用できない～5:非常に活用できる

問10-2. 「問10-1」で回答した理由をお書きください。

	1	0名	
	2	0名	
	3	4名	<p>基本的な内容だと思うが、自分の現状には合っていないため またDCNの活動歴がないため、活用したい思いはあるができるかは不明 だったので。</p>
	4	6名	<p>実践したい内容があった 実践して行く必要がある内容だったので活用していきたい きたい。</p>
	5	16名	<p>自分の施設の課題が、わかりました。 いろいろな立場の方とお話してきた事はとても励みになりました。 取り組みたい方向性を整理できた 実践例だから。 知りたいことが満載でした 現場スタッフを巻き込むために、自分が今できる小さなことがいくつか見えてきました。 認知症ケア加算2の取り組みについて、同じ認定看護師としてとても参考になった。 マフについて深めたい もともと、病棟全体では認知とせん妄の違いについては日々学んでいてスタッフも違いが判っている人ばかりの病棟ではありますが、対応の仕方「そういうやり方もあったんだ」という気づきがあったので、今回参加してよかったと思いました。 講義やグループワークでの助言がとても参考になりました。 自己の課題や、自施設の課題を再認識できた。 なった。</p>

問11. 今後の認知症看護対応力フォローアップ研修として、希望するテーマがありましたら教えてください。

意思決定支援
診療報酬改訂と看護の役割について
研修会の具体的な内容
老年看護の臨床例、良くも悪くも。
加算2のとりくみについて
今回の研修修了者の取組みと認定看護師との連携をぜひ続けていただきたいです。
身体拘束軽減に向けての取り組みの実際
マフ使用について
病院以外での認知症対応力向上を目指す研修が必要と考えます

認知症を持つ家族への、声掛けや指導など・他の病院でどういう風に取り組んでいるか気になります。家族が認知症だと思っていないことが多く、説明しても「しっかりしています」という家族に出会うことがあるため、医療者ではない方に分かりやすく説明するときに資料など使っているのか？が知りたいです。

働き方改革で時間外研修が制限されるなかでの、ケアの質向上や認知症ケアの理解、加算に対応した研修を他施設がどのように取り組んでいるのか知りたいです。

スタッフ教育に関すること。具体的な内容など。「患者対応に問題があるのに、無自覚であり、自己評価が高い。」など。私自身もそうですが。年齢問わずにこのようなタイプのスタッフへの対応に関して悩む声を多く聞きます。

多職種を巻き込む方法など、多職種連携に関すること

環境調整、コミュニケーションの工夫に関するスタッフ教育の実際

- ・ マニュアル
- ・ 加算の必要項目、内容
- ・ 日々の取組み
- ・ 具体的事例と対応策

問12. 研修会運営および全体に関するご意見がございましたら自由にお書きください。

今後とも、このように頑張って、交流を深めさせて下さい。

テキストの表紙が、「認定対応力」と、ミスプリントになっていました。

グループワーク楽しく参加させていただきました。

どの研修でも、病院看護師向けが多いようにおもいます。病院看護師のスキルアップも必要ですが、施設看護師のスキルアップも必要と思います。特に老年看護学会なので

グループワークの内容を事前に資料に載せていただくと、話しやすいです。

教育委員の方のフォローが手厚く、助けになった。

来年度の認知症看護対応力向上フォローアップ研修に、所謂リンクナースの参加を計画しているが、今回の研修内容がニーズに合っているのか心配になっている。

今後の研修も宜しく願います

3時間内容が濃く満足度の高い研修になりました。企画頂きありがとうございました。

研修を安価で頻回に開催して頂きたい。

認定につながる内容など。